

グローバル 眼の

中国では2018年頃 00件で、出資金額は約から米中貿易摩擦やデレ7700億元(約12兆3バレッジ(過剰債務の削減)の推進などによる内それぞれの4割と6割に外環境の変化で、ベンチとどまっている。

「資 一方、投資件数が減ったものの、1件当たりの金額が増加し、評価の高い企業に対して資金が集中する構図に変わっている。16年、17年のベンチャー投資ブームの時に比べると、投資側はより慎重な姿勢で出資先を選ぶ動きも見て取れる。また、件数ベースで投資分野を見ると、ここ数年注目を浴びている成長分野、すなわち企業向けサービス、医療・ヘルスケア、電子商取引(EC)・リテール、フィンテック、スマート製造、人工

その状況を如実に語っているのが、19年のベンチャー投資実績である。同年の投資件数は約42

中国では2018年頃 00件で、出資金額は約から米中貿易摩擦やデレ7700億元(約12兆3バレッジ(過剰債務の削減)の推進などによる内それぞれの4割と6割に外環境の変化で、ベンチとどまっている。

中国のベンチャー投資 鈍化



プラットフォームに期待

知能(AI)・ハードウェア、オンライン教育が資金調達しやすい分野となっている。

こうした中で、大手プラットフォームのエア、オンライン教育が資金調達しやすい分野と

プラットフォームのエア、オンライン教育が資金調達しやすい分野となっている。

アリババは14年のニューヨーク証券取引所への上場に続き、昨年11月26日に香港証券取引所にも上場。110億ドルの資金到達を果たした。テンセントも香港証券取引所に上場している(ブルームバーグ)

アリババは14年のニューヨーク証券取引所への上場に続き、昨年11月26日に香港証券取引所にも上場。110億ドルの資金到達を果たした。テンセントも香港証券取引所に上場している(ブルームバーグ)



伊藤忠総研 産業調査センター 趙瑋琳

趙瑋琳